

平成17年度決算の概要

平成17年度の状況

入学者数は、大学、附属高校、沼南高校とも16年度に比べ低下し、学生生徒等納付金は減少、補助金収入もほぼ横ばいであったが、これらの収入減を資産運用収入で補う形となった。

主要事業は、沼南高校東校舎の補助金を背景とした防音関連工事、その他必要な施設・設備維持管理工事を行ったほか、教育研究体制の充実および環境改善のため18年度事業計画の一部を繰上げ実施(総額2,400万円)した。また、大学柏校舎および沼南高校の校舎整備を計画し、第2号基本金の組入れ計画を変更したほか、奨学金制度拡充のため第3号基本金を増額した。

なお、「学校法人会計基準」(文部省令第18号)の改正に伴い、当会計年度から改正後の基準によっている。

平成17年度の決算概況

学校法人における決算書は、事業年度の消費収入と消費支出の均衡状態や財政の健全度合いを示す消費収支計算書、学校法人の諸活動に関わるすべての資金の流れを示す資金収支計算書および年度末における資産・負債・正味資産の状態を示す貸借対照表から成っており、それぞれ別表1、別表2及び別表3のとおりである。

1. 消費収支計算書について(別表1)

消費収支計算では、17年度帰属収入は50億5,100万円、消費収入は45億9,800万円、消費支出は43億9,200万円となり、2億500万円の消費収入超過となった。

消費収入では、大学・附属高校・沼南高校とも入学者が減少し、大学・沼南高校では在籍者が減少したことにより、学生生徒等納付金・手数料は前年度比減少となった。一方、資産運用等の収入は1億6,600万円と前年度比倍増した。このほか、雑収入の増加は退職に対する私大退職金財団からの交付金である。

消費支出のうち人件費の増加は、定期昇給・給与格差是正の実施と退職給与引当金に係る私大退職金財団への掛金の差額を調整計上したことによるものである。

(1) 消費収入の部について

学生生徒等納付金は、大学・附属高校・沼南高校とも入学者が減少し、大学・沼南高校で在籍者が減少したことにより、前年度に比べ1億1,800万円減少した。

補助金は、経常費補助金が前年度比1,700万円減少したものの、沼南高校で千葉県経常費補助金が1,500万円増加し、同校東校舎防音工事に対し国庫補助金約2,500万円が交付された。

資産運用収入・資産売却差額は、資産の効率的運用により前年度比で資金運用収入が6,500万円増、保有有価証券売却差額が2,400万円増となった。

基本金組入額の内訳は、第1号基本金として固定資産の取得で1億4,000万円、第2号基本金として大学柏校舎・沼南高校整備資金2億6,300万円、第3号基本金として新たに奨学基金5,000万円を組入れた。

(2) 消費支出の部について

人件費は、給与格差是正、退職給与引当金繰入額の増加により前年度比1億4,500万円増加した。

教育研究経費は、大学柏校舎修繕費が1,200万円増加したが、業務委託費の7,500万円減少(前年度に導入した情報システムの初年度経費との差額)等により、前年度比3,500万円減少した。

管理経費は、前年度比1,200万円減少した。

基本金取崩額は、附属高校固定資産の除却によるものである。

2. 資金収支計算書について(別表2)

資金収支計算では、資金運用のための有価証券の購入・売却が前年度に比べ大幅に増加し、収入・支出ともに前年度比増加した。また、退職給与特定資産、校舎整備特定資産、第3号基本金引当資産への繰入れがあり、これらの結果、17年度末の次年度繰越支払資金は、前年度末より17億9,300万円減少し、35億1,800万円となった。

3. 貸借対照表について(別表3)

資産の部は、今年度は大きな設備投資がなく、減価償却の進行により有形固定資産が減少した。また、運用財産として有価証券・施設整備のための特定資産が前年度に比べ増加し、その他の固定資産は前年度末より28億9,500万円の増加となった。流動資産は、債券の購入等により現預金が減少した。

負債の部は、退職給与引当金、前受金の増加により、前年度比1億7,000万円増加している。

基本金の部は、固定資産取得により第1号基本金に1億4,000万円、大学柏校舎整備資金・沼南高校整備資金として第2号基本金に2億6,300万円、奨学基金として第3号基本金に5,000万円を組入れたことにより、前年度比4億3,300万円の増加となった。

この結果、貸借対照表は、平成17年度末で資産の部245億2,900万円、負債の部43億6,900万円、基本金の部161億6,000万円、消費収支差額の部における翌年度繰越消費収入超過額40億円となり、正味資産(基本金の部・消費収支差額の部の合計)は201億6,000万円となった。

4. 主要な消費収支計算書関連比率について(別表4)

財務比率は、概ね良好である。平成17年度消費収支関係比率では人件費比率(人件費の帰属収入に占める割合)がやや上昇したが、管理経費比率(管理経費の帰属収入に占める割合)、消費支出比率(消費支出の帰属収入に占める割合)、消費収支比率(消費支出の消費収入に占める割合)、補助金比率(補助金の帰属収入に占める割合)とも良好な水準を保っている。

別表1 消費収支計算書

単位:百万円

科 目	平成17年度	平成16年度	増 減
消費収入の部			
学生生徒等納付金	3,832	3,950	118
手数料	96	106	10
寄付金	73	72	1
補助金	736	720	17
資産運用収入	126	61	65
資産売却差額	40	16	24
事業収入	7	0	7
雑収入	140	95	45
帰属収入合計	5,051	5,019	32
基本金組入額合計	453	484	31
消費収入の部合計	4,598	4,535	63
消費支出の部			
人件費	2,794	2,649	145
教育研究経費	1,223	1,258	35
管理経費	334	347	12
借入金等利息	32	32	0
資産処分差額	7	2	4
徴収不能額	2	1	1
消費支出の部合計	4,392	4,290	103
当年度消費収入超過額	205	246	40
前年度繰越消費収入超過額	3,775	3,529	246
基本金取崩額	20	-	-
翌年度繰越消費収入超過額	4,000	3,775	225

別表3 貸借対照表

単位:百万円

科 目	平成17年度末	平成16年度末	増 減
固定資産	20,290	17,567	2,723
有形固定資産	12,358	12,530	172
その他の固定資産	7,933	5,037	2,895
流動資産	4,239	6,133	1,895
資産合計	24,529	23,700	829
固定負債	2,981	3,031	50
流動負債	1,387	1,168	220
負債合計	4,369	4,198	170
基本金	16,160	15,727	433
翌年度繰越消費収支差額	4,000	3,775	225
負債・基本金・消費収支差額合計	24,529	23,700	829

注 別表の金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合がある。

別表2 資金収支計算書

単位:百万円

科 目	平成17年度	平成16年度	増 減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	3,832	3,950	118
手数料収入	96	106	10
寄付金収入	43	64	20
補助金収入	736	720	17
資産運用収入	126	61	65
資産売却収入	7,591	3,091	4,500
事業収入	7	0	7
雑収入	140	95	45
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	989	895	94
その他の収入	443	824	381
資金収入調整勘定	1,013	1,047	34
前年度繰越支払資金	5,312	4,125	1,187
収入の部合計	18,302	12,883	5,419
支出の部			
人件費支出	2,743	2,655	87
教育研究経費支出	869	936	67
管理経費支出	297	314	17
借入金等利息支出	32	32	0
借入金等返済支出	0	1	0
施設関係支出	71	84	13
設備関係支出	113	95	18
資産運用支出	10,670	3,395	7,275
その他の支出	134	181	46
資金支出調整勘定	146	122	24
次年度繰越支払資金	3,518	5,312	1,793
支出の部合計	18,302	12,883	5,419

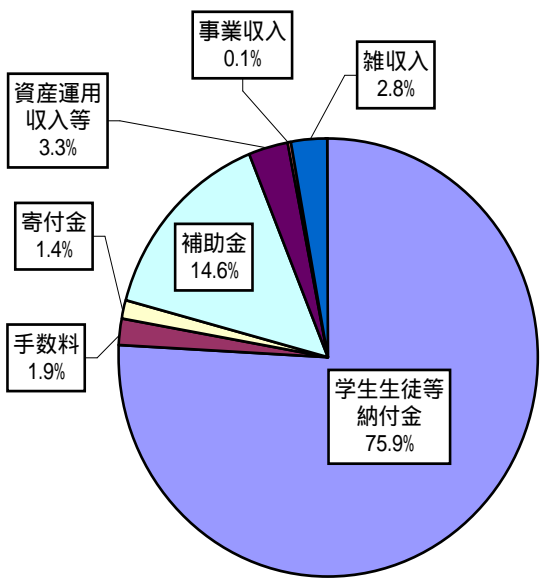
別表4 主要な消費収支計算書関連比率

単位:%

比 率	計 算 式	平成17年度	平成16年度	16年度全国平均
人件費比率	人件費 / 帰属収入	55.3	52.8	54.2
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	24.2	25.1	29.2
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	6.6	6.9	10.0
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	87.0	85.5	95.4
消費収支比率	消費支出 / 消費収入	95.5	94.6	109.5
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 / 帰属収入	75.9	78.7	65.5
補助金比率	補助金 / 帰属収入	14.6	14.3	13.7
基本金組入比率	基本金組入額 / 帰属収入	8.8	9.6	12.9

注 「全国平均」は、日本私立学校振興・共済事業団集計による学生生徒数3千~5千人の大学法人の平均を示す(114法人)。

平成17年度帰属収入構成比率



平成17年度消費支出構成比率

